

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

普段、食事や洗濯等、身の回りのことをやってもらっているの、私なりの感謝の気持ちとして、休みの日には極力、私が台所に立つようになって数年。

根っからの段取りの悪さで、初めの頃は台所が大変なことになっていましたが、今ではだいぶ様になってきたなあと勝手に悦に入っています。

次第に3人の子どもたちも興味を示し、「やってみたい」「おもしろそう」の言葉から少しずつやり始め、今では休日の台所はお祭り騒ぎに…。

こぼしたり汚したりで私のやるが増えるし、刃物や火を扱うため危険も多いのですが、子どもたちの「やりたい!」という気持ちを尊重することと、多少の痛みを伴って経験することも大切かなと思ひ、あれこれ言いたい気持ちをぐっところえながら、見守る姿勢をとっています。

調理の過程で包丁や火を使わなくてもやれることは結構多くあり、末っ子(幼稚園年長)は野菜を洗ったりチーズやカニカマをちぎったりという簡単な作業も鼻歌交じりで楽しそうにやっています。

そんな感じでお祭り騒ぎを繰り返していくうちに、ちょっとした変化に気が付きました。

それは、料理以外でもお手伝いをする場面が増えたこと、食べ物の好き嫌い(特に野菜)が減ったこと、そして、私より段取りよくやっていること等々です。

私の自分勝手な都合のいい分析なので、料理のお手伝いがこのような変化をもたらしたのか、何か別のきっかけがあったのかはわかりませんが、とりあえず良い方向への変化ということで一安心。

また、以前紹介した「折り紙」(メルマガ764号『2分で1羽』)のように手指を使いますし、料理の場合、目・耳・鼻・舌・肌の五感もフル活用なので、心身の刺激・育脳にも良いかもしれません。

調理の技術自体(私は大した技術は教えられませんが…)、将来親から離れ生きていくための手助けになってくれるだろうと思っています。

これからも休日のお祭り騒ぎは続くのだろうなあ。

子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★